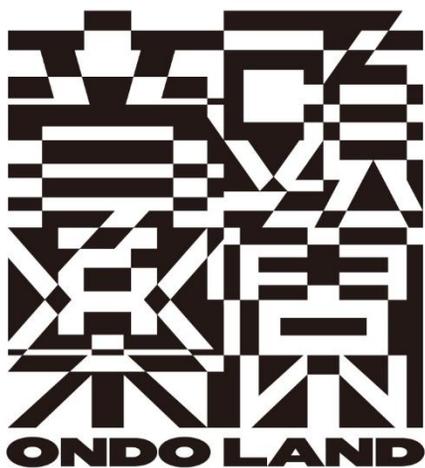


大阪・関西万博レガシー事業 「EXPO酒場」から生まれた音楽プログラム「ONDO LAND」が始動 初回をルクア大阪の「WIRED CAFE」で開催！

JR大阪駅直結のファッションビル「ルクア大阪」等を運営するJR西日本SC開発株式会社（大阪市北区梅田／代表取締役社長：竹中 靖）は、大阪・関西万博の期間中にルクア大阪で開催した世界中の人々が集う街の拠点「EXPO酒場キタ本店」のレガシー事業として生まれた音楽プログラム「ONDO LAND」を始動させます。本プログラムは音楽イベントに留まらず、音楽を通して大阪発の新たな文化共創を目指します。

記念すべき初回はルクア 7Fでカフェ・カンパニー株式会社が運営する「WIRED CAFE」、世界中の音楽文化の発展に貢献してきた「Technics」とコラボレーションし、カフェ空間を活用した、レコードを中心とした企画を2026年3月に開催します。

■ ONDO LANDとは



ONDO LAND

<オンドランド>

MISSION

未来を、踊らせる。

ONDO LANDは、大阪・関西万博レガシー事業として生まれた音楽プログラムです。もっと音楽が身近にある暮らしを提案し、人と街を音楽でつなぎ「体験」として届けることを目指しています。

その原点は、大阪・関西万博期間中にルクア大阪地下2階で開催された「EXPO酒場 キタ本店」にあります。約半年にわたる取り組みの中で、言葉や国籍、文化の違いを超えて、音楽が流れた瞬間に人々が自然と集い、体を揺らし、笑顔が生まれる光景が何度も生まれました。“言葉が分からなくても、音楽でつながれる。” 私たちは、音楽が持つその根源的な力を改めて実感しました。

私たちは万博最終盤に、閉店後のルクア大阪、そして終電後のJR大阪駅構内というグループのアセットを活用し、音楽プロジェクト「OSAKA STATION RAVE」を開催しました。日常と非日常の境界が溶ける体験は、多くの参加者の記憶に強く刻まれました。ONDO LANDは、そうした体験を一度きりで終わらせるのではなく、都市の中で継続的に育てていくプログラムです。

● 名前に込めた思い

ONDO LANDという名前には、「思わず体が動いてしまう体験を生み出すこと」、「これまで出会わなかった人たちが自然と集い、混ざり合う場をつくること」、「特別な知識や経験がなくても“誰もが乗れる文化”を育てること」という思いを込めています。“音頭を取る”という言葉のように、大阪発のプロジェクトとして新しい音楽カルチャーを拓いていき、街の温度を少しでも上げたいと考えています。

そして、ONDO LANDのミッションは、「未来を、踊らせる。」こと。

ここでいう「踊る」とは、ダンスフロアで踊ることだけを意味しません。思わず体が揺れる瞬間。気持ちが高鳴る時間。誰かと同じリズムを共有する体験。そんな瞬間が街の中に増えていくこと。その状態そのものを、私たちは「踊る」と呼んでいます。

ONDO LANDは、音楽を起点に、街の温度を少しずつ上げていきます。

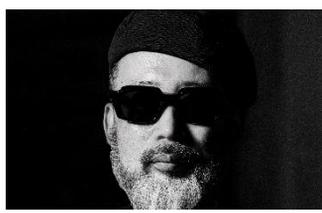
■ ONDO LAND 初回企画『NOT BGM – Music With a Background –』



「NOT BGM - Music With a Background -」

今回のテーマは、背景の“見える”音楽を楽しむ企画です。SNSや動画、コマーシャルなど、日常のあらゆる場面で多種多様な音楽に触れられる現代。いつでもどこでも音楽に出会える豊かな時代だからこそ、私たちはあらためて「音楽そのものと向き合う時間」を提案します。本企画では、音楽を“背景”ではなく“主役”として捉え直します。曲が生まれた時代や背景、アーティストの思想を内包するレコードというフィジカルな存在にスポットライトを当て、心が動く、能動的な音楽体験を生み出します。会場は、駅直結のルカア 7F「WIRED CAFE」。「つながり」をテーマに、ヒト・モノ・コトが交差する体験を日常の中に組み込んできた場所です。あえてカフェ空間を舞台にすることで、特別な音楽ファンだけでなく、偶然そこに居合わせた方にも自然に音楽体験が届く設計としています。イベントは、レコードのA面・B面になぞらえた二部構成。音楽ファンはもちろん、ふと立ち寄った方にもレコードに触れていただける“カフェタイム”をご用意しています。

■ DANCE TIME (19:00~23:00)

			
北村路	沖野 修也 (KYOTO JAZZ MASSIVE / KYOTO JAZZ SEXTET)	Mr.Disco kid	Akie

夜の「DANCE TIME」は、DJ/レコードコレクター/レコードバイヤーなど、音楽と真摯に向き合い続け、シーンを支えてきたDJたちがラインナップ。それぞれの審美眼とストーリーが、フロアに立体的な時間を生み出します。

さらに、ダンスミュージック、ジャズ、フォーク、エレクトロニカなど多様なジャンルを横断し、独自の存在感で注目を集める北村路によるLIVEも開催します。

※DANCE TIMEは事前チケット購入制 (先着)

■ CAFE TIME (10:30~17:30)

			
TANK	MISTY	Eita Godo	ESPECIAL RECORDS (レコード販売)

昼の「CAFE TIME」は、お気に入りの1曲と出会う1日だけのレコードカフェ。通常営業中のカフェ空間に、レコードバーやレコードショップの要素を組み込み、来場者が1曲を選び、店内に流す体験を提供します。ジャケットのデザイン、帯に書かれた解説、レコードを手にとったときの質感。そうしたアナログならではの手触りを通して音楽体験を提供します。

レコードショップ「ESPECIAL RECORDS」が出張出店。豊富なラインナップの中から一枚を選び、店内BGMとして再生できます。また、Technics最新型ターンテーブルでの個別視聴も可能。気に入った一枚はその場で購入できます。

※CAFE TIMEはどなたでも参加可能 (別途飲食代)

初回プログラムの概要

- [タイトル] ONDO LAND (オンドランド)
[内容] レコードをベースとした音楽プログラム
[会期] 2026年3月28日(土)
10:30~17:30 CAFE TIME
※どなたでもご参加いただけます(別途要ご飲食代)
19:00~23:00 DANCE TIME
受付時刻18:45から開始予定 ※当日の状況によって変更の可能性があります
[場所] ルクア 7F ワイアードカフェ ルクア大阪店
[参加費] 前売: 3,000円 (DANCE TIME入場券、1ドリンク付。追加のドリンク及びフードは別料金)
学割 (U23) : 2,000円 (DANCE TIME入場券、1ドリンク付。追加のドリンク及びフードは別料金)
当日: 4,000円 (DANCE TIME入場券、1ドリンク付。追加のドリンク及びフードは別料金)
※売り切れ次第終了
[定員] 100名程度
[購入サイト] <https://ondoland.zaiko.io/e/ondoland20260328>
※チケットの購入に関する問い合わせは info@synasta.xyz まで
[公式SNS] <https://www.instagram.com/ondoland.osaka>
[主催] JR西日本SC開発株式会社
[協力] 株式会社カフェ・カンパニー / Technics / ESPECIAL RECORDS / ANTENNA
[企画運営] 合同会社synasta

3/10 (火) チケット発売開始

※ここに掲載の告知は全て、2026年3月9日現在の情報です。予告なく変更となる場合がありますのでご了承ください。

【ワイアードカフェ ルクア大阪店】
運営: カフェ・カンパニー株式会社
所在地: 大阪市北区梅田3-1-3 ルクア 7F
Web: <https://www.lucua.jp/shopguide/id146.html>



【Technics】
Web: <https://jp.technics.com/>



●本プレスリリースに掲載の画像はこちらからダウンロード可能です。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000214.000014414.html>

◎「ルクア大阪」施設情報

【名称】LUCUA osaka (ルクア大阪) [東館「LUCUA」(ルクア) / 西館「LUCUA 1100」(ルクアイーレ)]

【住所】大阪市北区梅田3-1-3 【TEL】06-6151-1111 (ルクア大阪インフォメーション) 【施設HP】<https://www.lucua.jp/>

◎JR西日本SC開発株式会社

【代表取締役社長】竹中 靖 [本社所在地]大阪市北区梅田3-1-3大阪ステーションシティ・ノースゲートビルディング16階

【事業内容】ショッピングセンターの運営・管理および開発 [HP] <https://jrWSC.co.jp/>